



財団法人台湾バナナ研究所
Taiwan Banana Research Institute

財団法人
台湾バナナ研究所



屏東縣九如鄉玉泉村榮泉街1號
08-7392111~3
08-7390595
tbri@mail.banana.org.com
http://www.banana.org.tw
2020年12月

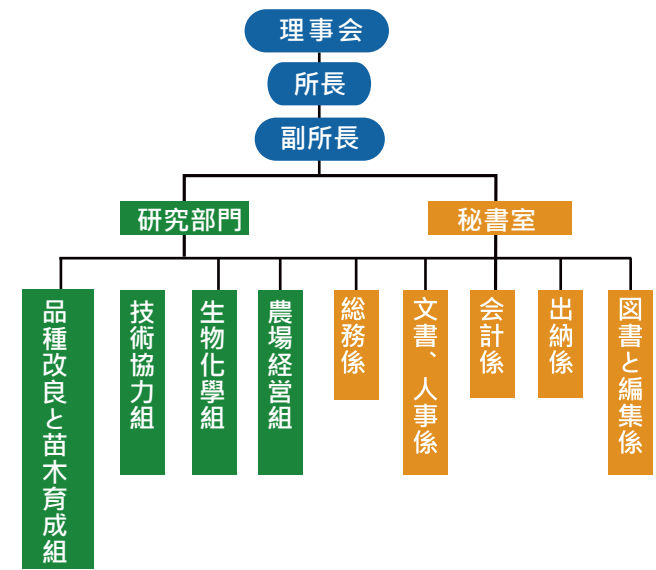
🍌 成立目的

台湾バナナ研究所は1970年に成立し、バナナの生産と流通の改善に取り組み、台湾バナナ産業の発展を促進している。



🍌 組織構成図

財団法人台湾香蕉研究所組織架構図



🍌 品種改良

- 世界中からバナナ原種230種を収集
- バナナ新品種(系)を選抜育成
- 突然変異法育種
- 特殊品種と観賞用バナナの選抜育成

🍌 主な育成品



- 台蕉二號**
中矮性、耐風、省力。
- 寶島蕉**
黄葉病に強くて収穫量が高いので輸出向けの主力品種。
- 台蕉5號(玉山)**
「北蕉」と性状が近くて、黄葉病にもかなり強く、現在台湾国内栽培の主力品種である。
- 台蕉7號(玉泉)**
黄葉病に非常に強く、風味や品質、口当たりもよい。
- 台蕉8號**
黄葉病にかなり強く、収穫量が高くて、アザミウマも少ない。

🍌 健康バナナ苗生産技術

- 病気に強く、収穫量が高く且つ品種権を持つ健康的な苗を供給
- バナナ組織培養苗は標準的な生産作業を採用に品質管理

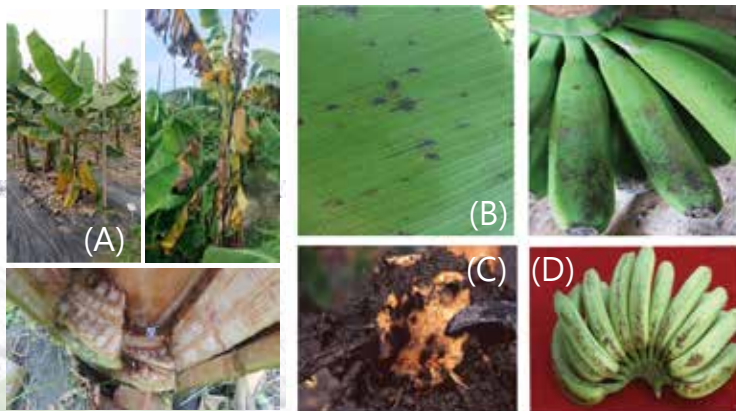


1. 組織培養の始まり
 2. 不定芽誘発
 3. 芽体成長
 4. 継代切断
 5. ダブル誘発発根技術
 6. 健やかな苗
- 三段階検証制度によるバナナ苗の生産工程管理
 - ハイテクなAIハウスを用いてバナナ苗を馴化させる



病虫害防除と技術指導

- バナナ病虫害に対する無農薬防除治療技術の開発と普及
- バナナ病害虫に対する生産者向けのアドバイスと診断サービス
- トレサビリティと安全な農薬使用指導
- バナナに関する技術マニュアルおよび教材の発行
- 圃場試験の受託



圃場でよく見られる病虫害-
(A)黄葉病 (B)黒星病 (C)ゾウムシ
(D)アザミウマ

肥料管理の合理化

- 合理化施肥デモ圃場の設立
- 圃場施肥管理普及教育
- 土壌及びバナナ株の分析



有機バナナ栽培技術

- 生態環境及びバナナ産業のサステイナブル経営
- 高品質、生態、安全及びレジヤーの四大特性を揃える
- 高品質、生態性、安全性やレジヤー性等の四大特性を揃える
- 消費者に健康で安全な新鮮なバナナを提供

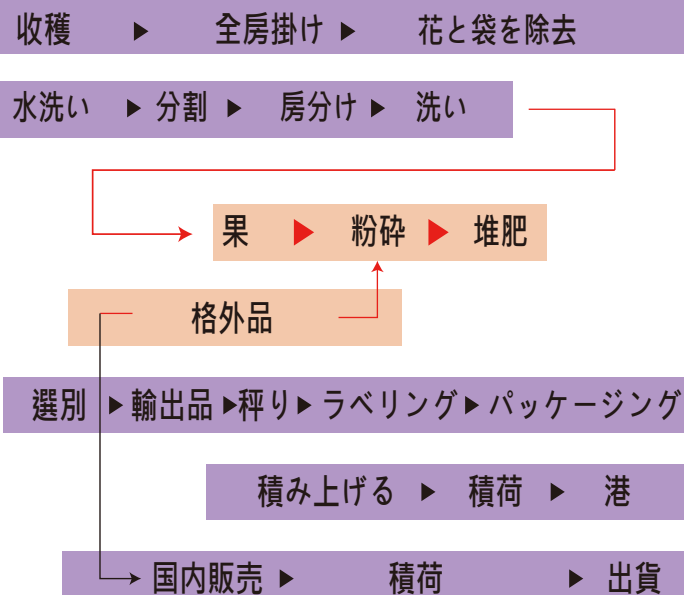


バナナ熟成加速とコールドチェーン保存技術

- 予冷技術
- 熟成技術
- 温度管理による果皮変色技術
- 低温保存、棚寿命の延長と風味品質の向上



選別、等級分け、包装作業



普及教育と技術協力

- バナナ集団栽培技術及び経営管理指導
- バナナ熟成及び鮮度保持技術指導
- 各種作物の組織培養苗の受注生産
- バナナ産業関連資材及び器具設備の共同開発
- 講習会と視察会の開催
- 国内外との技術交流

情報提供

- フェイスブック
- オフィシャルサイト (HP)
- 「バナナ産業ホットニュース」季刊の発行

